

2025年

7/8(火) 19時 ミューザ川崎シンフォニーホール

Tuesday, July 8, 2025 at 7 p. m. Muza Kawasaki Symphony Hall

オネゲル：交響的運動第2番「ラグビー」

Honegger: Mouvements symphonique No. 2 "Rugby"

ショスタコーヴィチ：チェロ協奏曲第1番 変ホ長調 op. 107

Shostakovich: Cello Concerto No. 1 in E-flat major, op. 107

チェロ：上野 通明

Michiaki Ueno, Cello

ストラヴィンスキー：バレエ「ペトルーシュカ」(1911年版)

Stravinsky: Ballet "Petrouchka" (1911 ver.)

料金 S¥20,000 A¥16,000 B¥13,000 C¥11,000 D¥7,000



©Niels Ackermann



©Seiji Okumiya



©Hitoshi Iwakiri

7/9(水) 19時 サントリーホール

Wednesday, July 9, 2025 at 7 p. m. Suntory Hall, Tokyo

ジャレル：ドビュッシーによる3つのエチュード

Jarrell: 3 Etudes de Debussy

シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 二短調 op. 47

Sibelius: Violin Concerto in D minor op. 47

ヴァイオリン：HIMARI

HIMARI, Violin

ストラヴィンスキー：バレエ「春の祭典」

Stravinsky: Ballet "Rite of Spring"

料金 S¥22,000 A¥18,000 B¥15,000 C¥12,000 D¥9,000

7/11(金) 19時 京都コンサートホール 大ホール

Friday, July 11, 2025 at 7 p. m. Kyoto Concert Hall

W.ブランク：序曲「モルフォーシス」(2017)

William Blank: Overture "Morphosis" (2017)

ショスタコーヴィチ：チェロ協奏曲第1番 変ホ長調 op. 107

Shostakovich: Cello Concerto No. 1 in E-flat major, op. 107

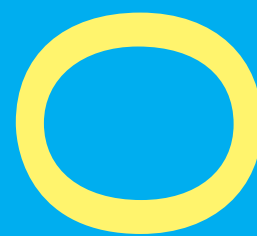
チェロ：上野 通明

Michiaki Ueno, Cello

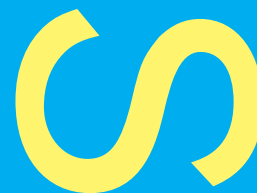
ストラヴィンスキー：バレエ「ペトルーシュカ」(1911年版)

Stravinsky: Ballet "Petrouchka" (1911 ver.)

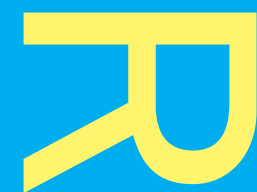
料金 S¥18,000 A¥14,000 B¥11,000 C¥9,000 D¥7,000



Orchestre
de la Suisse
Romande



Genève



スイス・ロマンド管弦楽団

JONATHAN NOTT
MUSIC AND ARTISTIC DIRECTOR

ジョナサン・ノット 音楽/芸術監督



©Niels Ackermann

主催：KAJIMOTO 共催：ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ) [7/8]
京都コンサートホール(公益財団法人 京都市音楽芸術文化振興財団)/京都市 [7/11]

後援：在日スイス大使館



ノットの精緻な指揮に率いられ、気鋭のソリストとともに、色彩と愉悅の歴史的オーケストラが6年ぶりの来日

6年ぶりにスイス・ロマン管弦楽団がやって来る。日本でも人気の、ジョナサン・ノットとの充実のコンビで。
年配のファンには、スイス・ロマン管 (OSR) といえはまず創設指揮者エルネスト・アンセルメのことを思い出すだろう。この伝説的指揮者は、20世紀前半、輝かしい文化が再び花開いたパリにおいて、ディアギレフ&バレエ・リュスのためにストラヴィンスキーや当時のフランス、スイスなどの作曲家による近代名曲たちを紹介した立役者の一人。そのアンセルメが、1918年に彼が創設したOSRとともに録音したそれらの膨大なレパートリーは歴史的遺産だ。この楽団は、例えばベルリン・フィルやシカゴ響のように、いわゆるヴィルトゥオーゾ・オーケストラではないが、その演奏は精妙で色彩豊か。大人の愉悅を漂わせ、一時代の文化を後世に残すものとなった。
そしてOSRはその後、サヴァリッシュやシュタインらとドイツ系のレパートリーをも身に着ける時代を経て、2014年から近現代音楽を得意としたノットに受け継がれる。2019年の来日公演を聴かれた方々なら、いかに両者の相性が良いかを感じられたことだろう。ドビュッシーの精緻さから生まれる幻想、マーラー「悲劇的」での特有のオーケストレーションの妙とストーリー性を巧みに音としたOSR、今度の来日では伝家の宝刀ストラヴィンスキーのバレエ、そして近現代の音楽でさらなる本領を発揮するに違いない。それも相当の現代的アップデートを加え。
また、ベルリン・フィルへのデビューを控えるHIMARI(驚異の10代!)と、ジュネーヴ国際コンクール優勝以降、目覚ましい活動を続ける上野通明という、共に音楽そのものを身体から迸らせる若き2人によるコンチェルトは、絶対に聴き逃さない。

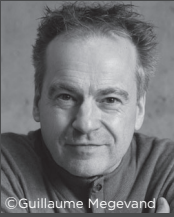
(A)

スイス・ロマン管弦楽団 Orchestre de la Suisse Romande



1918年にアンセルメによって創設。以後サヴァリッシュ、A.ジョルダン、ヤノフスキらが率い、現在ノットが音楽/芸術監督を務める。長年にわたり歴史的な名録音と、20世紀フランス・ロシア音楽の色彩的で精緻な演奏で国際的名声を誇り、ストラヴィンスキー、ミヨー、オネゲル、F.マルタン、デュサパンらの新作を初演。海外ツアーも多く、ルツェルンやBBCプロムスなどの国際音楽祭にも出演する。2019年からアーティスト・イン・レジデンス制度を始め、これまで作曲家のジャレル、ヴァイオリンのF.P.ツィンマーマンらを迎えた。2022年からはアシスタント・コンダクターのポストも創設し、24年からは才能ある女性指揮者に限定募集する。未来の観客にオーケストラ音楽の魅力を伝えるべく、学校公演や若者たちを対象にしたシリーズ、子供たちへのリハーサル公開など幅広い活動を展開。

ジョナサン・ノット (音楽/芸術監督) Jonathan Nott, Music and Artistic Director



1962年英国生まれ。シューベルト、ブルックナー、マーラー、ショスタコーヴィチから現代作品に至るまで、精密・柔軟な指揮で幅広いレパートリーを誇る。
ドイツの歌劇場でキャリアを歩みはじめてオペラに深い造詣をもち、バンベルク響などのポストを経て2012年から東京響の音楽監督、14年からはスイス・ロマン管の音楽監督/芸術監督を務める。また、アンサンブル・アンテルコンタンポランなど名高い現代音楽のアンサンブルとの活動でリゲティ、ブーレーズ、ラッヘンマンら現代屈指の作曲家たちはもとより、同世代の作曲家たちからも信頼を寄せられる。
ベルリン・フィルとのリゲティの管弦楽作品全集やバンベルク響とのシューベルトやマーラーの交響曲全集、ウィーン・フィルとの「大地の歌」など録音も多い。

上野通明(チェロ) Michiaki Ueno, Cello



多くの国際コンクールでの優勝、入賞を経て、2021年ジュネーヴ国際コンクールで日本人初の優勝。あわせて3つの特別賞も受賞した。
P.ウイスベルウェイに招かれ19歳で渡独した後、エリザベート王妃音楽院でG.ホフマンに師事し、アーティストディプロマを取得。これまで国内の主要楽団はもとより、ロシア国立響、スイス・ロマン管、KBS響などと共演し、リサイタルでも意欲的なプログラミングと溢れ出る音楽性が聴衆を魅了する。
ボンのベートーヴェン・リング賞、出光音楽賞、ホテルオークラ音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞、文化庁長官表彰(国際芸術部門)を受賞。
使用楽器は1758年製P.A.Testore(宗次コレクション)、弓はF.Tourte(住野泰士コレクション)をそれぞれ貸与されている。

HIMARI(ヴァイオリン) HIMARI, Violin



2011年生まれ。2022年に最年少で名門カーティス音楽院に入学。リビンスキ・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリン・コンクールで特賞グランプリを受賞し、グリムミー国際コンクール第1位および特別大賞など、出場した全てのコンクールで優勝。これまでフィラデルフィア管、ロシア・ナショナル・フィル、N響、読売日響などと共演し、世界各地のコンサートに出演している。自身初の国内ツアー「HIMARI Violin Recital Tour 2024」を開催し、2025年3月にはメータ指揮ベルリン・フィル定期公演にデビューする。ほかにもロンドン・フィルやピッツバーグ響と国内外の公演を予定。原田幸一郎、小栗まち絵、アイダ・カヴァフィアンの各氏に師事。
使用楽器は1717年製ストラディヴァリウス「Hamma」を前澤友作氏より、弓は宗次コレクションより貸与されている。

チケットのお申込み

カジモト・イープラス

検索

www.kajimotoeplus.com

カジモト・イープラス 050-3185-6728

※オペレーター対応(10:00~18:00)
ホームページからお申込みいただけます。

“kajimotomusic”で検索!

ⓧ(旧Twitter) @kajimoto_News @kajimotomusic

チケットぴあ <https://t.pia.jp>(Pコード: [7/8]287-915 [7/9]287-916 [7/11]287-917)
e+(イープラス) <https://eplus.jp/>
CNプレイガイド www.cnplayguide.com
ローソンチケット <https://l-tike.com/>
ミュウザ 川崎シンフォニーホールチケットセンター[7/8] 044-520-0200
サントリーホールチケットセンター[7/9]
0570-55-0017(オペレーター対応 10:00-18:00 ※休館日は休業)
京都コンサートホール・チケットカウンター[7/11]
075-711-3231(受付時間 10:00-17:00 ※第1・3月曜休館/休日の場合はその翌平日)

カジモト・イープラス

一般発売:

[7/8,9] 2/15(土)10:00~
[7/11] 2/22(土)10:00~

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 2/6(木)12:00~9(日)18:00 先行受付専用番号 TEL: 050-3185-6713[10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]
[7/8]ミュウザ友の会会員先行発売 2/6(木)10:00~9(日)18:00 [7/11]京都コンサートホール・ロームシアター京都Club、京響友の会 会員先行: 2/16(日)10:00

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。 ●団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。
●ご来場の皆様に安心して聴きただけますよう、感染症の防止と予防のための適切な対策に今後も引き続き協力をお願い申し上げます。

KAJIMOTO 〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル5階 ticket@kajimotomusic.com <https://www.kajimotomusic.com/>